



みんなの ひろば

今月は、昨年の秋の市民文化祭(文芸大会
短歌の部)に出品された作品をご紹介します。
■問い合わせ
「伊予短歌会」松田建雄さん(☎982-5039)

<p>稜線をいま離れゆく満月が 大根の芽生へ浮き立たせたり 上岡 哲男(中山町出漕)</p> <p>海よりの風吹くなべにからんころん 五重の塔の風鐺が鳴る 大西 カズエ(上唐川)</p> <p>引く草の小さき花の蜜吸ふか 紋白蝶あまためくるめくまで 大西 米子(下吾川)</p> <p>気取りたる幼児のごとく身をふりて 鳥が歩む若草の上を 古角 明子(下吾川)</p>	<p>観音水の激つ流れはとよもして 白き水泡となりて碎くる 末光 八郎(西予市)</p> <p>裏畑にレタスの幼葉うづめつつ 終日かがむは老いし夫婦ぞ 筒井 義機(稻荷)</p> <p>絵日記に原爆ドーム描き残し 祐太六歳の夏はをはるか 友澤 ツヨミ(米湊)</p> <p>コスモスの倒れしまをみだれ咲く 彩あざらけし秋日照らして 平田 富美(米湊)</p>	<p>イベントも中止となりし埋立地 コスモスイぢらしこぼれ種に咲く 佐々木 幹子(湊町)</p> <p>縹色の真上の空を鳶ふたつ 輪を描きつつゆるやかに飛ぶ 篠崎 君子(上吾川)</p> <p>わが家に住みつくくちなは這ひ出 でて吾の悲鳴に音なくかくるる 篠崎 瑞子(米湊)</p> <p>葛の葉をひるがへしひるがへす墓地 の風わが父が呼ぶかと耳をそばだつ 神野 裕子(今治市)</p>	<p>何時の間に過ぎにし日日か今日わ れは敬老会の席に列なる 松田 建雄(米湊)</p> <p>人ならば何かこちぬむミニトマト ハウス叩きて今日も降る雨 水木 桂子(宮下)</p> <p>水戸黄門に笑み残しある夫置きて 病院を出づ秋の風の中 宮岡 悦子(米湊)</p> <p>身体小さき運動会の孫睦人 少しはにかみ先頭をゆく 向井 千慧子(上吾川)</p> <p>木犀の香りほのかな日も昏み やがてひとりの夜がはじまる 山内 カヲル(湊町)</p>
--	---	---	--

「広報いよし」掲載有料広告を募集します

市は、新たな財源の確保と市民サービスの向上、地域経済の活性化を図るため、公益法人や市内の事業所などから広告を募集しています。

- 掲載場所 裏表紙・表紙以外の最下段
- 印刷部数 14,500部(毎月1日発行)
- ※詳しくは、伊予市ホームページでご覧になれます。
(<http://www.city.iyo.ehime.jp>)

■問い合わせ
総務課広報広聴担当(内線509)


広告

こんなとき!!ご相談ください



- お家をリフォームしたい
- 屋根や雨どいの点検・修理を頼みたい
- ブロック・車庫・フェンスを付けたい

- トイレ・台所・お風呂などの
水廻りを快適にしたい
- お風呂や階段に手すりが欲しい など。。







西岡建材株式会社

伊予市下吾川946の1
TEL 982-0223 (代)